



第 37 号

南十字星の下、ペリカンが歓迎

第九回海外旅行

高女13 湊 くに

(旧 大月)



オペラ劇場の建築費用の一部は宝くじ発行によるそうです。

に乗るにはお土産物の店を通って……日本と同じだ。

キャプテン・ジエームススクツクの記念塔へ。広場で軽く体操

樹木の青さ、さわやかな涼風みんな元氣漲刺。高級住宅地を通り途中ペリカンに鯛のサービ

夕食は名物のシーフードデイナーと、ミュージカルシヨウ、そしてカジノの参加組と分かれる。

四日目 メルボルン着、一路

ファイリッパアイランドへ。この島はカンガルーも放し飼いでいる。すべて自由だ。

次はペンギンパレード見学。一人一人毛布が配られ、浜辺の

観覧席へ。大勢の見守るなか、ペンギンが行列を作り三カ所から浜辺に上がって来た。可愛い家族愛だ。

夕食はロブスターの刺身他、とてもおいしい。宿は八ツ岳のペンションの様。目の前真つ黒な海、南十字星がきれいに輝いている。

五日目 メルボルンよりシドニー国内機で移動。ミセスマツコイスポイントへ。セントメリー大聖堂(三三四メーター)シドニー湾を一望に眺め、オペラ劇場に着く(一四年の歳月、百億円の費用)

六日目 シドニーは29度。グレイウッド牧場でオーナー邸を見学。現在家族は住んでいないとのこと。博多人形、京都関係の装飾も目につく。羊の毛刈り、牧羊犬の羊集め、プーメラ

ン、記念撮影、そしてみんななで体操。石川さん助かります。

夕食は二百グラムのステーキだが野菜、果物、乳製品がどこでも豊富なので満足。最後のアイスクリームは又格別。

夜はさよならデイナークルーズ。風も止み、ビール、ワインもほどほどに、船の廻りもライトに照らされて飛び回っているカモメの姿も又一興!

七日目 最後の朝だ、準備OK。シドニー湾が一望出来るダックスペースキャップ公園で海を見る。五年先のオリンピックに向けて準備は進んでいる。ホンダイビーチからも南太平洋一番のシドニー湾を眺める。次回若し来れたら又変わっているだろうか?

午後は南半球で一番大きい水族館を見学。頭の上を大きいサメが泳いでいる海底の様子がわかる。忙しい見学。最後はクイーンヴィクトリアビルディング内での自由ショッピング。夕食は47階の展望台で。そしてシドニー

空港からカンタス航空で二十九日六時十分成田着。終わった。寒いと思っただけだが、半袖で過ごせる日もあった。日本との時差も少なく、移動が楽だった。感じたことは、移住民の多い国。チョコレート、クッキー、キャンデー、お菓子の好きな国。老人ホームが完備している。

一〇〇ドルで五人家族が一週間過ごせるとのこと。貯金のない人は水道は無料とは驚き。健康であれば又お会い出来ます。毎日気持よく協力していただき有難うございました。(会長)

空港からカンタス航空で二十九日六時十分成田着。終わった。

寒いと思っただけだが、半袖で過ごせる日もあった。日本との時差も少なく、移動が楽だった。感じたことは、移住民の多い国。チョコレート、クッキー、キャンデー、お菓子の好きな国。老人ホームが完備している。

一〇〇ドルで五人家族が一週間過ごせるとのこと。貯金のない人は水道は無料とは驚き。健康であれば又お会い出来ます。毎日気持よく協力していただき有難うございました。(会長)

空港からカンタス航空で二十九日六時十分成田着。終わった。

寒いと思っただけだが、半袖で過ごせる日もあった。日本との時差も少なく、移動が楽だった。感じたことは、移住民の多い国。チョコレート、クッキー、キャンデー、お菓子の好きな国。老人ホームが完備している。

一〇〇ドルで五人家族が一週間過ごせるとのこと。貯金のない人は水道は無料とは驚き。健康であれば又お会い出来ます。毎日気持よく協力していただき有難うございました。(会長)

空港からカンタス航空で二十九日六時十分成田着。終わった。

寒いと思っただけだが、半袖で過ごせる日もあった。日本との時差も少なく、移動が楽だった。感じたことは、移住民の多い国。チョコレート、クッキー、キャンデー、お菓子の好きな国。老人ホームが完備している。

一〇〇ドルで五人家族が一週間過ごせるとのこと。貯金のない人は水道は無料とは驚き。健康であれば又お会い出来ます。毎日気持よく協力していただき有難うございました。(会長)

空港からカンタス航空で二十九日六時十分成田着。終わった。

寒いと思っただけだが、半袖で過ごせる日もあった。日本との時差も少なく、移動が楽だった。感じたことは、移住民の多い国。チョコレート、クッキー、キャンデー、お菓子の好きな国。老人ホームが完備している。



鯛につられて集まるペリカン

森本武也先生の思い出



今回は、森本厚吉先生・静子先生のご子息で、昭和三十九年から五十八年まで短大校長をされた森本武也先生を持集しました。

先生は「ブルメ」

高27・短29 白鳥 雅子

(短大教務課長・学生課長)

本学を卒業して四十二年間短大に勤めさせていただいているうち、武也先生の秘書的なお仕事に携わらせていただいたのは約十年間。先生は長身で外国人のような体型をしていらつしやうり、眼鏡の奥の目はいつも笑っていました。

今の言葉を借りると、先生は「ブルメ」でした。各地の美味しい食べ物のお話をして下さり、丸善の風月堂のハンバーグの肉のミンチの仕方や焼き具合が違ふと説明して、時には若手の助手を連れていって下さって食に興味を持つようにご馳走して下さいました。今はこの家の冷蔵庫の中に

も、アイスクリームは二、三種入っていますが、昭和三十年頃は余りいただくことができませんでした。日曜日に野外料理に出かける時は、アイスクリーム七〇人前を背負っていき、一人五人前位頂くのが楽しみでした。パブリカと云う小型自動車をご自分で運転して、実習場や浅間高原寮に気さくにお出かけになります。必ず助手席に若手の助手を同行させ、一冊の地図を渡して、学校から〇〇地を経由して××地点まで行くという道案内を必ず仰せつかります。その時の条件が厳しく道を曲がる時は信号百メートル手前で右折か左折かを申し上げねばなりません。現在のように道路標識が整備されていないので地図を頼りにするしかありません。周囲

の環境も正確に把握しておかないと必ず後で今の電柱に何が書いてあったか、この道路は何街道であったか等……。

学園を通して学んだことと、体験を通して学んだこと、の二通りございます。私が今関係している仕事の大部分は、当時武也先生より学んだ日常の数々の事柄が生きていて、私を支えて下さっていると信じています。

感性にすぐれた先生

短大42 笹木めぐみ

(旧 石出)

私が「森本武也」学長先生に初めてお会いしたのは今から三十年前、紺のスーツに白いブラウスという制服が定められていた頃でした。先生の教科は「憲法」と「家族関係」の講義でした。

私は学長先生という偉大な方の講義が受けられると思うと、まだ話も聞いていないのに楽しく私自身、誇らしく思いました。それにまだ海外へ行く人が少ない時代に外国の話や音楽の話をして下さったのを思い出します。試験の範囲に対しても私達の我がままには寛大に答えて下さいました。

先生は「心が豊かで感性にすぐれた素晴らしい方」私達の学年が先生の講義を受けた最後の学生であった事を名譽に思います。

カキクケコ時代

短大38 石川 昭子

(旧 楠)

紺のダブルスーツが良くお似合いで、大きな声の森本武也先生に家族関係学、憲法の講義を受けたのは、もう三十年余の昔になります。当時の静子学長先生の講義以上に緊張の授業でした。

ある日、法の下の平等”について宿題がありました。なかなかむづかしいテーマに困惑して図書館で調べたり、丁度他大学で開催中の大学祭に行つて尋ねたりして、やっとレポートを提出しました。女性の社会進出が目ざましい昨今、殊に女性の法の下での平等が叫ばれ、考えが他方面に及んでいますが、あの当時何を書いたのか記憶はなく、ただ四苦八苦した思い出があります。先生は「女性は、裁縫、躰、炊事、洗濯、掃除」のサシスセソ時代から「家庭管理」教育

「工夫、経済、交際」に気を配るカキクケコ時代です。」と話をされました。私も結婚して子育てから解放されつつある現在まで、時々思い出す武也先生のおはなしです。

リブラ会の日の事

医技28 相賀 静子

卒業してから半世紀に近いのでいささかボケる感がある。先生には直接教授されることはなかった。

卒業後何度か学校のお教室を借用してリブラ会を開いた折、武也先生が御出席された時だったと思う。私が夜行でスキーに行き、足を骨節した事を話したら、「疲れがそうさせたのではなく、スキーの技術が下手だからだよ」と即座に言われた。その言葉は今でもよく覚えていた。私自身の甘えを制して下さったように思っている。病に倒れられてから一期生の有志でご自宅にお伺いした時、大きなお身体を一階のベットに横たえておられたが、そのお傍で儂子先生の献身的なお姿が目

0288 26 9240



先生は学業の傍ら音楽の世界についても造詣が深く、ことにチェロの名演奏家としても知られ、母校東京大学音楽部のOBとしても活躍されました。又、ご家庭にあって、奥様僣子先生、ご長男光生先生がピアノ演奏、ご次男晴生先生がバイオリンを演奏、コンクール等にもご参加なされました。

森本武也先生との出会い

元小学校音楽講師

岡 千枝子

(旧 佐賀)

昭和二年四月、森本武也先生は、東芝を退社され、東京女子経済専門学校助教として

就任された。時を同じうして、東京音楽学校研究科にいた私は、大先輩の音楽家、中村淑子さん(愛馬行進曲で、一世を風靡された)の後任として、高等女学校の音楽を週一回担当する事になり、翌三三年、小学校設立で

両方を受持つ事になった。岸真子さんが従姉なので、女学生の頃、当時としては超モダンで目を見張るような、御茶ノ水の文化アパートメントを見せていただいた。母も、家庭科を一年担当した事もあって厚吉、静子両先生にはお目にかかった事はあった。

就任後、桃園町のお宅にお食事を誘われた折、両先生は「文武相い相す」と子供に文子、武也、和子と名付けられ、ピアノ、チェロ、バイオリンを習わせられて、トリオができるようになった事等、親しくお話し下さった。武也先生はすてきな恵まれた家庭環境で、お育ちになったのだと羨ましかった。

武也先生は二十歳の時、当時第一流のウエルクマイステルについて本格的にチェロを勉強され、帝大のオーケストラと音楽学校との合流演奏で、中村ハマ子さんとシヨパンの協奏曲をなさった事を、御本人から伺った先生のお宅で「ペートルヴェンのチェロソナタ」「フォーレの夢のあとに」等時々合奏し、僣子先生とお茶やお食事を共にした。小学校の音楽会でも弾いていたのだ。

光生、晴生さんにも、小さい

時から、ピアノ、バイオリンをおさせになり、光生さんが東大時代、発表会で「バッハの半音階的幻想曲とフーガ」「展覧会の絵」を弾かれた時は、とっても喜んでいらした。

三九年から四八年までは小学校の校長も兼ねられた。四三年、脳出血で倒られたが、僣子先生の献身的な看病で四六年には復帰され、色んな行事にも参加された。六十年にお亡くなりになるまでの闘病と看病のお二人の御様子には頭が下がる。

バザーで買った大きなお人形を、可愛くてたまらない仕草をなさるので「差し上げましょうか」と言った時のお顔が、忘れられない。

「音楽部三十五年史」から

一 東京大学音楽部

丸家繁子さん(短大34医技41)からご主人の丸家稔さんが編集に加わった「音楽部三十五年史(一九五四年度)」に森本武也先生のご掲載されていると、ご連絡がありました。それによると、一九三五年九月二八日の室内音楽会(於法文経三十一番教室)のところには次のように書かれています。

2 ピアノ三重奏

メヌエット(ハ短調
トリオより) ベートーベン
トリオ ト短調 ハイドン
ピアノ 寺田正二
バイオリン 上野三郎
チェロ 森本武也

8 弦楽四重奏

皇帝 ハイドン
メヌエット ボツケリーニ
第一バイオリン 繁田裕司
第二バイオリン 森 直逸
ビオラ 佐藤京三
チェロ 森本武也

このほかに「管弦楽」にも先生が出演していると推測されますが、お名前は記載されていません。

一九三五年十一月二十日の第二十二回演奏会(於日本青年館)では中村ハマ子さんのピアノ独奏で「ピアノ協奏曲第二番」短調(本邦初演)サンサーンの記載もあります。



手工口の演奏

短大34 宇佐美輝江
(旧 川口)

「森本武也先生の思い出をひとこと……」と広報の方からお電話をいただき、卒業以来すっかり御無沙汰いたしておりましたので、一瞬戸惑ってしまいました。考えてみますと、姉三人は経専を卒業し、私は短大卒という事で四人も森本先生の学校にお世話になったことになりました。特に僑子先生には二年間クラス担任をしていただき、武也先生には憲法を教えていただきました。武也先生は毎回きちんと出席をお取りになりました。大きいお声で名前を読み上げ、手を上げさせて顔をジロリとご覧になり、絶対に代返出来ないという厳しさでした。

チェロがお上手で、何回か演奏を聴かせていただき、今もそのときの光景がはつきりと思い出されます。私の結婚式には、お二人で御出席下さりお二人から素敵なスピーチをいただきました。そして、とても嬉しく思いました。その後、御自宅に御挨拶に伺いました時も、音楽家の主人と話はずみ、素敵な応接室で美味しいお茶をいただきながらの

楽しいひとときが、今ではとても懐かしく思い出されます。

学究肌の先生

高26 伊藤 哲子
(旧 河野)

森本武也先生はいうまでもなく、厚吉先生と静子先生のお子様です。それと等しく、東京文化で学んだ私共を、両先生は、子供としてつくしんで下さいました。

偶然に、武也先生が学ばれた暁星小学校へ、私の息子も通っておりました頃、伴って東京文化へまいりますと、その特徴のある制服をなつかしまれ、当時とボタンの数が違うなどと話していらつしやいました。

偉大な御両親の下、学研肌の武也先生は、学園経営にはひとつのポリシーをおもちであったと、今日の学園を拝見いたしますと何う事ができます。

静子先生を息子連れてお見舞いいたした時「私にとって、孫ですな」とおっしゃって下さった喜びは、どこかで、武也先生を兄上と思えるものがありました。時折、お訪ねいたした学長室での短い会話でした。それも、三十年近くも遠い日の事です。

もう少し、アカデミックなお話をいたしていただければ、との悔いが残ります。

先生とドライブ

短大39 山口イネ子
(旧 坂本)

暑い夏の日、武也先生と千葉までドライブすることになったのです。ドライブといっても短大生が富津の臨海学校で実習をしてたので、実習先への御挨拶と実習生の励ましに出かけたのです。先生のお供をする事になった私は、朝五時半、緊張して助手席に乗り、千葉までの長い道のり何をお話すればいいのかわからずキドキしていました。

車のすきな先生は、ドライバーとして無事故、無違反。車の事をいろいろ伺いながら、「次の信号を右折して下さい」「後、20kmぐらい戻ると富津ですよ」と地図を見るのが好きな私ひとつの間にか道案内をしていました。

実習生の訪問を終え、東京文化の中学生の富浦の臨海学校先で昼食を御馳走になり、帰りは金谷から久里浜までフェリーで渡り、混んだ16号線をのろのろ学校に戻ったのは夕暮れ七時に

なっていました。さすがの先生もお疲れの御様子「やつと着いたね」と。30年も前の事です。が、この間の事の様に鮮明に浮かんで来ます。

「家族関係」のお講義

短大33 森 孝子

昭和三十年代に学生生活をすごしました私どもは、親しみをこめて「武也先生」と呼び申しておりました。学長は静子先生、僑子先生も教鞭をとっておられましたから、お名前呼びかけるのも当然のことでした。

武也先生は、私どもが短大に入学して間もなく、米國に留学されましたが、二年生の後期には帰國され、私どもは「家族関係」のお講義を受けることができました。折にふれ、米國の新しい考え方を教えていただき、近未来のあるべき姿を垣間見る思いを致しました。

今、人工受精による妊娠について倫理・医学など多方面から議論されておりますが、武也先

生は当時から、法律面での問題点について言及しておられたのを鮮かに思い出します。

短大を卒業後、私は専攻科に進む機会を得ました。静子先生、武也先生が米國での生活や留学を通して、その必要性を感じておられたことを具体化された、食堂管理専攻科でした。

少人数のため武也先生に引率されて、当時新しい形態の運営をしている施設を見学させていただきました。行く先々で武也先生の広い交友と、温かいお人柄を反映して、ていねいな御案内、親しいおもてなしを受けました。ことが印象に残っております。

沢山の資料や写真とともに目に見えない成果がいくつも卒業生の心に残っております。

あれからもう幾年経ったのでしうか。武也先生の思い出を綴ることになってしまいました。具体的なエピソードを綴る機会があればと思ひながら先生の御冥福を心からお祈り申し上げます。

白いトレバンの先生

短大25 岩崎 阿嬉

心ときめかせて上京したのは四十年前の春でした。中野にあ

った桃園寮での入寮式で、はじめて武也先生にお目にかかりました。その後も、寮生の集いにはよく御出席下さり、チェロの名演奏を披露して下さいました。

短大のガーデンパーティーでは楽しいお話を伺いました。家族的な雰囲気、学園生活を満喫させていただきました。

当時、栄養士協会の運営にも御尽力なされ、バレーボール大会で東京文化が優勝した時は、大変喜んでいただきました。練習コートの横で、白いトレパン



昭和50年秋、学園カフェテリアで行われた高28の同期会の折、先生はすっかり健康をとりもどされ心よくご出席下さいました。

姿の先生がテニスに熱中していらした姿が、私達のブルーのスーツの制服と共に、まるで昨日のことのように、なつかしく思い出されます。

実行と報告は大切

短大42専攻43 堀 早智子 (旧柴谷)

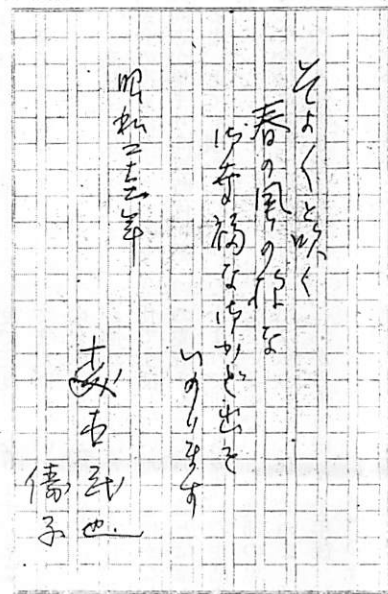
学園を思い出す時、厚吉先生の像前、桜の咲く頃、ふくよかな体で、ニコニコと笑っていらした武也先生、カフェテリア、つるバラ等、走馬灯の様に、頭を駆けめぐります。

先生のお話、「たのまれた時最後までする事と報告が大切な事です。」とおっしゃったことがあったのを、今も覚えています。

「出来ました。」と報告をしてはじめて、完了した事になるのです。私も親になってみて、我子にも子供のうちから習慣づけておけば、「出来たの？」といふライラして聞きなおさなくてもいいの。と実感することが度々あります。

今も学園の学長室に伺えば、武也先生が笑いながら、お話を下さる様な気がしてなりません。

0542-79-0269



先生のサイン

高女23 多胡 愛子 (旧小川)

武也先生に始めてお会いしたのは、昭和二十三年三月卒業式の日でした。校長室へサインをお願いに参りました時、厚吉先生が快く英語でサインして下さいました。奥様(静子先生)にも勧めして下さいました。奥様は一言厚吉先生に伺って、すぐ下に並べて英語でサインして下さいました。

武也先生にはその時始めてお会いしたのに、快くお受け下さり、サイン帳の一番後に一文を

そよそよと吹く
春の風の様な
ご幸福な御かど出を
いのります
昭和二十三年
森本武也
僣子

書きサインして下さいました。卒業以来その真を開く度に此の暖かいお言葉に心の和らぐ思いが致します。

(後日、僣子先生にお願いして、並べてサインをして頂き、右の写真のようになりました。)

森本武也先生略歴

- 明治44年11月21日森本厚吉先生と静子先生の長男として誕生。
- 明治47年3月 東京帝国大学法学部法律学科卒業。
- 昭和22年4月 東京女子経済専門学校助教授に就任。
- 昭和23年4月 同校教授。
- 昭和24年4月 財団法人東京女子経済専門学校理事に就任。
- 昭和25年4月 東京女子経済専門学校が東京文化短期大学に昇格するに伴い、東京文化短期大学助教授に就任。
- 昭和25年4月 日本私立短期大学協会理事に就任。(昭和44年まで)
- 昭和26年4月 学校法人東京文化学園理事に就任。
- 昭和27年9月 東京文化短期大学副学長、12月、教授に就任。
- 昭和31年2月から7月まで、米コロンビア大学大学院で学校経営学を専攻。
- 昭和35年3月 法学博士。
- 昭和39年4月 東京文化短期大学学長。附属各校の校長を兼務。
- 昭和58年4月 学校法人東京文化学園名誉学長に就任。
- 昭和61年3月20日 永眠。

高校部総会
秋の小旅行にて

高校44 榎本侑志子

昨年十月二十五日に実施された総会を兼ねた小旅行に、初めて私共の期「ほのほの会」から参加させていただきました。私共の期からは幹事の他六名が参加し、同期会初参加の方のお顔もあり、大変嬉しく思いました。昼食時間が短く、バスも小さめでしたので、補助椅子の他に五名の所六名で座る等、「私達細いですから」と見栄を張ったばかりに少々きつい思いをしました。食いしん坊の仲間達からも多少不満も出しましたが、後ろのサロン席に陣取り(?)ました。長いバスの旅もなんのその、学生時代に戻り、今回は一番の若手で腰は軽くありませんでしたが、その分お口の軽やかな仲間達でした。その様な私共も、黒澤先生を初め諸先輩のパワフルさには「お若い」と脱帽しました。

んだ、ガリバーの気分になられた事でしょう。曇の空でも心晴れやか、楽しい一時でした。高校部会の幹事

平成七年高校部会新幹事の皆様

近況報告を頂きました。

高H7 富永 悠子

自分の希望した短大に入学して早くも約5カ月が経ちました。母校である東京文化のバスケットボールクラブのコーチをしたり、短大生としてとても充実した毎日を送っています。自分自身にとって東京文化であった一つ一つのことが大きなステップとなつていきます。これからも頑張つて行きたいと思えます。

高H7 東 加奈子

東京文化高等学校を卒業して早半年が経ちました。今年の夏休みは高校生の時に比べてかなり充実したものとなりました。短大生になってからは、自身を見つめ直すことが多くなつたと思います。幹事のみならず会う時はいつも中高校時代の思い出話に花が咲いています。その時のみんなはとても楽しそうです。

高H7 安部 佳代

東京文化高校を卒業してから早六カ月。専門学校に入学して楽しい仲間に出会い、自分がしたいことが出来、高校時代と同様、充実した毎日を送っています。専門学校ではすべて自主的に行動しないとイケないので、入学した当初は戸惑いがありましたが今では自分から行動することができるようになりました。

高H7 泉 希代子

同窓会の役員になって、時々役員同志が集まり高校時代の話をすると、とても懐かしく思います。そして今は卒業して約六カ月たち、やっと短大生活にも慣れてきました。今では、幼児教育の勉強やアルバイトなどで、とても充実した生活を送っています。

高H7 長谷川 真弓

ふりかえると、卒業後からあわだたく日々が過ぎたのですが、充実した日を過ごしてきたと思います。この生活が慣れてきたせいか、文化での生活がとても前のことの様に思います。あれだけ卒業したくないと思っていたのに、どんどん過去になる事が不思議です。卒業当初は、後ろばかり見ていたけれども、今は、来年の就職活動の事が心配です。

高H7 勝 くに江

同窓会役員で集まるのは、今度で三度目になります。卒業してまだ間もないのに、会った時の合い言葉は「懐かしい」。何が懐かしいかは人様々でも、文化で生活していたことかなりの愛着をもっていることは確かなようです。各々違った生活をしていく中で、この共通の思い出は私の支えになっています。これから十年後、二十年後、三十年後...『懐かしい』の合い言葉に、更に更に愛着が深まっていくのだろうと予感しています。

高H7 桜井 香織

今までは全く違った環境の中で、充実した生活を送っています。チェアリーディング部に入学し、練習に追われている毎日です。

試合の応援時の華やかなチェアガールをイメージしがちですが、人を支えてピラミッドをつくったり、肩に人を乗せたりするのでケガ人が続出。捻挫や打撲は当たり前、鼻を折ったりもしています。表舞台の裏は意外にも厳しいのだなと実感しています。しかし、苦しい練習の中で、私はステキな先輩や友人に囲まれ頑張っています。これからもステキなチェアリーダーを目指し張り切つていこうと思っています。応援よろしくお願致します。

高H7 田中 陽子

現在、昭和女子大学短期大学部初等教育科で頑張っています。将来の夢は保育です。

夏休みには競技スキー部でハードに活動しています。シーズンオフの今は、ひたすら筋力トレーニング。冬の雪山、白い斜面まであと少し。

卒業生として色々な所で活躍していきたいと思えます

” VERITAS VOS LIBERABIT ”
「真理は汝等に自由を与う」 (新約聖書ヨハネ8章)

沿 革

- 昭和 2年 女子文化高等学院を東京市本郷区元町(現文京区本郷二丁目)に創立する。役員は理事長に法学博士森本厚吉、理事・法学博士吉野作造、理事・医学博士橋本寛敏、学院長には森本静子が就任する。
- 昭和 3年 専門学校令により女子経済専門学校と改称する。初代校長に新渡戸稲造、理事長兼副校長に森本厚吉が就任する。
- 昭和 6年 現在地所在の成美高等女子学校を引継ぎ、附属高等女学校と改称し、新渡戸校長が兼任する。
- 昭和 8年 新渡戸稲造校長逝去により、副校長森本厚吉二代校長に就任する。
- 昭和 9年 東京都中野区の現在地に移転する。
- 昭和 19年 東京女子経済専門学校と改称し、経済科・保健科・育児科を設置する。
- 昭和 21年 英文科を設置する。附属幼稚園を開設する。
- 昭和 22年 学制改革により、附属高女は東京経専中学校および同高等学校に分かれ、校長に森本厚吉が就任する。
- 昭和 23年 東京経専小学校を開設し、校長に森本厚吉が就任する。
- 昭和 25年 森本厚吉校長が逝去したため、森本静子が校長・園長に就任し、橋本寛敏が理事長に就任する。
東京文化短期大学(家政科)を設置し、学長に森本静子が就任する。東京経専高等学校・同中学校・同小学校・同幼稚園を東京文化高等学校・同中学校・同小学校・同幼稚園と改称する。児童研究所を新たに設置する。
- 昭和 26年 学校法人東京文化学園を設立、理事長に橋本寛敏が就任する。従来の専門学校は発展的に解消する。
- 昭和 27年 短期大学内に医学技術研究室を開設する。
- 昭和 30年 東京文化医学技術学校を開設する。医学技術研究室は発展的に解消する。
- 昭和 39年 森本武也が学長に就任し、森本静子は学園長に就任する。浅間高原寮を長野県御代田町に開設する。
- 昭和 46年 任期満了のため橋本寛敏理事長が辞任し、大浜英子理事が理事長に就任する。
- 昭和 47年 医学技術学校長に医学博士守屋博が就任する。
- 昭和 49年 幼稚園長・小学校長に鈴木光雄が、中学校長・高等学校長に土居孝輔が就任。理事長に大久保安威理事が就任する。
- 昭和 51年 創立50周年記念事業の一環として杉並区和田一丁目に約3,300㎡の校地を購入する。
東京文化医学技術専門学校臨床検査学科と改称。
- 昭和 52年 創立50周年記念式典を挙げる。東京文化学園五十年史刊行。
- 昭和 53年 幼稚園長・小学校長鈴木光雄の逝去により、幼稚園長に森本光生が就任し、小学校長に永山義夫が就任する。
- 昭和 54年 幼稚園・小学校新校舎が、杉並区和田1丁目に竣工し、二期から授業開始。
- 昭和 56年 医学技術専門学校長に医学博士福岡良男が就任。旧二号館、四号館、七号館を解体し、跡地に体育館を建設。
- 昭和 57年 小学校長に橋本正礼が就任する。
- 昭和 59年 短期大学長・学務理事森本武也が退任し、名誉学園長に就任。短期大学長に理学博士佃正実が就任する。幼稚園長に橋本正礼が兼務する。
- 昭和 61年 桃園寮を閉鎖し、新校舎の建築を始める。短大八号館を解体。同窓会館を新築する。
- 昭和 62年 桃園校舎を新築し、専門学校東京文化学園ビジネスアカデミーを開設し、校長に福岡良男が兼務する。医学技術専門学校を桃園校舎に移転する。短大二号館を増築する。
- 昭和 63年 中学校長・高等学校長に黒澤教子が就任する。
- 平成 4年 医学技術専門学校長に本間伊佐子、ビジネスアカデミー校長に大久保忠昭が就任する。
- 平成 6年 中学高等学校長に小林弘志が就任する。
- 平成 7年 短期大学長に理学博士村松一郎が就任する。
小学校長に山田庸夫が、幼稚園長に丸 翠が就任する。



創立者
森本厚吉先生



初代校長
新渡戸稲造先生

あなたの良き後輩としてふさわしい

学生・生徒・児童・園児の

ご紹介を!

卒業生の皆さんへ

理事長 大久保安威

昭和二年に女子文化高等学院として創立した東京文化学園の同窓会は、全国に支部31か所、同窓会員数二万人余となりました。

創立者森本厚吉先生、初代校長新渡戸稲造先生の建学の3日精神を實踐し、各方面で社会に貢献されている卒業生の活躍は、後進の者の誇りと、大きな励ましとなっています。

また、卒業生のお子さんやお孫さん方が母校に入学され、伝統ある校風と、新時代に即した教育を受ける姿を拝見することは、学園にとつて力強いことで、皆様の信頼にこたえるよう教職員一同努力しています。

同窓会の皆様には、学園祭、総会、クラス会など折にふれて学園に来ていただき、明るい校舎と充実した教育環境に、高い評価をいただいています。

今年も十一月二日、三日に学園祭を開催いたします。皆様のご来園をお待ちしております。

東京文化学園

案内請求券
(同窓会)

入学案内をご希望の方は、この請求券をお送り下さい。料金は無料です。必要とされる学校名に○印をおつけ下さい。

短大・医技・高校・中学校・小学校・幼稚園

園をお待ちしております。

短期大学の近況

今年には村松新学長をお迎えし、入学式、オリエンテーション、キャンプ、新入生歓迎スポーツ大会、公開特別講演会などの学校行事や毎日の授業、校外実習などはすべて順調に推移してきております。この後、浅間教室、学園祭、卒業研究発表会などの行事が予定されています。以下短大に於て変わるところを中心、その近況をお知らせいたします。

一 聴講生から科目等履修生へ
平成三年の短大設置基準の改正によって「科目履修生」制度が設けられ、短期大学の学生以外の者が、科目等履修生として履修した科目に対して正規の単位を与えることができるようになりました。本学では既に聴講生制度が設けられておりますが、この聴講生は法令上の根拠がなく、履修した成果も、教育職員免許法の科目認定を受けていた課程制度以外では単位認定することができませんでした。卒業士免許についても聴講生での単位補完で可との確認を得ています。しかし、将来を考えた場合、聴講生制度から法的に明確な科目等履修生制度に移行したは

うが良いのではないかと結論に達し、平成八年度から聴講生制度を廃止して科目等履修生制度に移行させることになりました。

これによつて教員免許、卒業士免許に関係しない科目についても単位取得が可能となります。

履修・成績管理のO A化

学生の履修や成績の処理をパソコンで行うO A化を平成六年度から開始し、現在一、二年生とも全てパソコンでの処理に移行してきております。これによつて成績の処理が速くなり、試験での不合格者は早めに勉強して貰うよう、ただちに発表するようにしました。しかし、カリキュラムの大改正などのため、一部ソフトの手直しが必要となつております。

卒業研究発表会

長年、卒業研究の発表は、各指導教員が選んだ学生のみが行つてきましたが、平成五年度卒業生から全員が発表することとし、これと同時に指導教員以外の教員も発表方法などについて評価に参加するようにしました。

発表会では、OHP、スライド、

ビデオ、ビジュアルプレゼンターなど、発表のためのメディアは年々多彩となつてきており、またその使い方もわかりやすい発表に向けて年々進歩してきているように思われます。

平成七年三月卒業生の就職状況

本年の就職活動は、前年以上に厳しく、採用中止、採用人員の削減をする企業が増加し、求人数が求職数を下まるといふ状況の中で行われました。特に事務職志望の短大女子学生に対する影響が大きかつたようでした。

本学の場合、求人票は昨年の三割減で、推薦依頼企業、依頼人数の減少などにより今までにない厳しい状況でしたが、最終的にはなんとか内定率九〇%を超えることができました。

○主な就職先

(卒業生) 中野区教育委員会、練馬区教育委員会、日本給食指導協会、立川中央病院、倭成病院、所沢中央病院、山崎病院、長橋病院、関野病院、カゴメ総合研究所、カナエフーズ、エームサービス、東京魚国、卒業生、東京ビジネスサービス

(建設業) 大成プレハブ、東急設備、ペイントハウス、良松産業、(製造業) ニチレイ、山崎製パン、かどや製油、秩父富士、キリンビバレッジ、鐘紡、図書印刷、東京ガステミカル、紙屋本店、シンニツタン、アマノ、荏原電産、山武ハネウエル、ネグロス電工
(電気ガス業) 東京電力
(運輸通信業) 日本航空、日本道路公団、もしもしホットライン
(卸・小売業) 日栄、丸紅鉄鋼建材、神商成品販売、NEC パーソナルシステム、クラヤ薬品、西南東急百貨店、銀座プラントタン、町田大丸、イトキン、銀座コージコーナー、大塚家具、日本食堂
(金融保険業) 三和銀行、十七七銀行、北越銀行、東京労働金庫、日興證券、山一證券、高木証券、日本生命保険
(不動産業) 野村ビル総合管理、東菱産業
(サービス業他) NEC商品リース、福生国際会館、サッポロエンタプライズ、ソシエ・ワールド、プリオパレス、千葉県森林組合連合会、東芝O Aコンサルタント、トランスコスモ、日本インテック技研、読売情報開発センター、総合警備保障、全国農業改善協会、河野臨床医学研究所、井出歯科医院、西武自動車学校、東京女子医科大学病院、大日本印刷保険組合、他

学生募集要項 家政科

- 募集人員 家政科女子 150名 (推薦入学90名、試験入学60名)
- 食物栄養コース (卒業士免許取得)
- 教養コース
- 教職コース (中学2種家庭・保健科教員免許取得)

お問合せ 短大教務課 03-3381-0197

出願方法	願書受付期間	試験日	合格発表	試験科目および必要書類
推薦入学	10月27日～11月9日 4時必着	11月14日	11月16日 郵送	●国語テスト ●面接 入学志願書・調査書・健康診断書 推薦書
試験入学	2月5日～2月15日 4時必着	2月22日 午前8時40分集合 午前9時試験開始	2月23日 本学掲示	●国語 (国語Ⅰ・Ⅱ) ●理科 (生物・化学) または (Ⅰ・Ⅱ)より1科目選択 ●面接 入学志願書・調査書・健康診断書

医学技術専門学校の近況

新規実習項目としての遺伝子実習

先日、わが国の遺伝子治療が、

北海道大学で行われた。臨床検査においても遺伝子検査が、数年前から徐々に取り入れられている。そうした中で、今後更に遺伝子関係の検査需要が増加し、身近になるとの観測から、医技では昨年度から遺伝子検査実習としてポリメラーゼ・チェーン・リアクション(PCR)の実習を行っている。これは微量のDNAから、目的とする特定領域のDNAのみを、十万一百万倍にも増幅する遺伝子技術

である。今後も更に他の分子生物学の実習をも取り入れる予定にしている。

オーストラリア研修について

この研修は、本学園の教育目標のひとつである「国際的な視野をもつ女性の育成」の具体化の一環として、海外の医学関係施設などの見学を通し、国際性に富んだ臨床検査技師の養成を目的とし、来年の3月にシドニー、ブリスベンで実施する予定である。

入学状況について

現在、十八歳未満の人口が減少

傾向にあり、受験生の確保、特に質の高い学生の確保が困難な状態になりつつある。そのようななかで、我が校では、年々、応募者が増加し、今年の入試倍率は約4.5倍にもなった。

しかし、それだけでは満足することなく毎年、百%近い国家試験合格率(今年も全員合格)や百%の就職率を維持しつつ、教員一同一致団結して、高いレベルの教育の実現を目指し努力している。

東京文化「医学技術専門学校 四十年のあゆみ」発刊予定

「昭和二十七年」学校法人東京文化学園内に医学技術研究室を開設平成三年度で四十周年となりました。これを記念に本校のあゆみを諸先生、卒業生の代表の方々に思い出を中心し寄稿していただき、やっと発刊に至りました。

卒業生の希望者の方々にもお求めいただければ幸いです。定価は発刊実費と送料を予定しています。ご希望の方は教務課佐伯までお葉書でお申し込み下さい。

就職状況

近頃は医療界も不況の波が立ち始めています。

諸先輩の皆様、新卒者採用の折には是非後輩のスタートにお力添えをいただきたく、お願いいたします。

す。特に中小病院希望者に対しての情報が入手しにくい状態です。採用情報をごございましたら是非お知らせいただければ幸いです。

左記に本年度の就職先を紹介いたします。()は人数です。

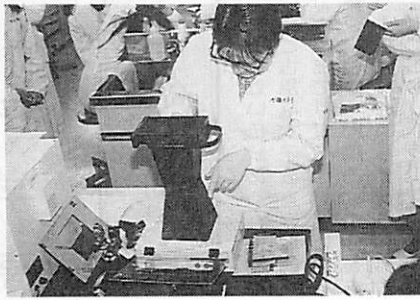
- 東京大学病院(2)、東京大学医学研究所(1)、東京医科歯科大学病院(3)、千葉大学病院(2)、慶應大学病院(1)、独協医科大学病院(1)、東海大学病院(2)、帝京大学病院(1)、帝京大学市原病院(1)、昭和大学病院(1)、駿河台日本大学病院(1)、東京医科歯科大学病院(1)、日本医科大学多摩永山病院(1)、日本医科大学病院(1)、済生の門病院(1)、済生会中央病院(1)、済生会栗橋病院(1)、NTT関東通信病院(1)、聖母病院(2)、駒沢病院(1)、荻窪病院(1)、佼成病院(1)、牧田総合病院(1)、横須賀共済病院(1)、亀田総合病院(3)、化研病院(1)、東邦鎌谷病院(2)、小川病院(1)、取手協同病院(1)、西山堂病院(1)、原田病院(1)、双葉病院(1)、戸田総合病院(1)、(株)エス・アールエル(1)、大塚アッセイ(1)、シー・アール・シー(1)、組織科学研究所(1)、保健科学研究所(1)、山形県結核予防会(1)、PL東京健康管理センター(1)、ライフプランニングセンター(1)、アモルクリニック(1)、福田クリニック(1)、岩井診療所(2)、CSKクリニック(1)、神崎クリニック(1)、山形県職員(臨床検査技師)

学生募集要項		選考方法	推薦入学	試験入学
募集人員	64人	願書受付	平成7年10月2日(月)～10月9日(月)	平成7年11月20日(月)～12月12日(火)
修業年限	3年	選考日	10月12日(木)	12月14日(木)
入学資格	高校卒業又は同程度の者	合格発表	10月13日(金)	12月15日(金)
出願書類	入学願書、出身校の調査書、健康診断書、推薦入学の場合には出身校の推薦書	試験科目	理科1の化学 理科1の生物又は物理	面接 「化学」 「生物又は物理」

お問合せ 医技教務 03-3381-0121

*二期募集があります。 詳細は「学校案内」をご覧ください。

遺伝子実習の一コマ



半日体験入学風景



中学高等学校

私立 中学 高校 訪問記

朝日新聞掲載

七〇年近い伝統ある女子校という古風な女子教育を思い浮かべがちですが、中野区にある東京文化は、国際的な感性を培う人格教育という教育方針のもとにこそリベラルな、意欲的取り組みをしています。訪問すると、アットホームな雰囲気の中に、社会、世界の中で心豊かに生きるひこを育てようとする、強い熱意があらわれていました。

文化は

ここから始まった

文化という言葉は七〇年以上前に初めて用いた人々は、熱い思いをこの言葉に託しました。国民の生活水準を高め、人たるに値する生活を実現しようとして「文化生活普及会」を作ったのは有島武郎、吉野作造、そして東京文化高校の創始者である森本厚吉でした。森本厚吉は消費経済学を創始し、合理的生活様式の研究普及に努め、その一環として、女子文化高等学校、女子経済専門学校を設立しました。森本を認め、援助のために初代校

長に就任したのは国際連盟で活躍した、あの新渡戸稲造博士です。女子に教育、ということ自体が画期的だった時代に、女子の人間性の向上と合理的生活様式の普及を柱として建学されたことは、まさに新しい文化の創造だったといえるでしょう。この精神は、活かす頭 (head) 寛き心 (heart) 勤しむ双手 (hands) という3日精神として継承され、創立以来この学校に学ぶ人々の心の支えとなっています。

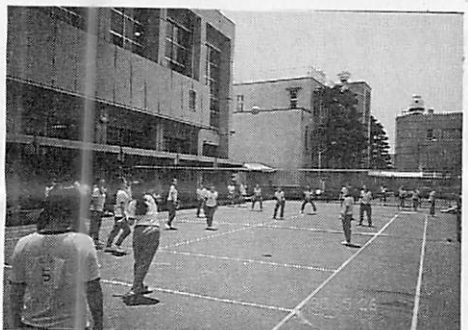
六年間の一貫教育で

国際的な感性を培う

東京文化では、中・高の六年間を前・中・後の三期に分け、その時期の特徴に見合った教育活動を組み立てています。後期 (一般でいう高二・三) は類型クラス編成で、進路希望に添った学習指導をしています。これは生徒の進路を固定するのではなく、むしろ生徒の個性や学習進度、興味に沿った指導ができるように考えられたものです。卒業生はほとんど進学しますが、系列校の東京文化短大や医学技術専門学校へは三割程が進み、大学、短大、専門学校など、進路は多方面におよんでいます。



入学式風景



球技大会



四年テーブルマナー

教育の基本を「国際的な感性を培う人格教育」にしているこの学校では、国際交流の活動、外国語を学ぶ活動、日本文化を学ぶ活動、自分のために学ぶ活動の四つを柱としています。国際交流の活動では、一八年の歴史を持つカナダでの研修や、アイルランドでの語学研修、ホストファミリーの引き受けなどによって、直接肌で感じる交流を行っています。外国語を学ぶ活動では、ネイティブスピーカー (教師は英国のエリザベス女王直属の教育文化活動機関から派遣される) による英会話学習、英検二級取得、そして学年ごとに競われる英語暗誦発表会などが盛んです。

三つめの日本文化を学ぶ活動 (アイデンティティの学習) も重要な柱です。書道、百人一首かるた大会、テーブルマナー (和食、洋食)、芸術鑑賞、文化人による特別講話などを行っています。芸術鑑賞では、毎年舞台、音楽、美術鑑賞の機会を設け、六年間であらゆるジャンルの、高いレベルの芸術を経験しよう工夫されています。本物に触れ、感動や雰囲気味わってほしいからです。

さらに日常生活でも食文化を正しく伝えるため、一年生から四年生までの全員 (五・六年は希望者) にカフェテリアでの完全給食を実施しています。生徒の身体と心考えた、無添加でバランスのよい食事は、行事や季節の変化も取り入れられた手作りのもの。このような充実した給食の実施に、学校の姿勢を見ることが出来ます。教育の四つめの柱、自分のために自分で学ぶ活動は、おもに土曜活動として定着しています。この学校では、一四年前から土曜日を自分のために「何かをする日」として設定し、自主学習の姿勢を養成してきました。「五日通学・六日学習」の考え方は、これは予想以上の成果を上げています。生徒たちは、宿題や教科学習だけでなく、家事の手伝い、ボランティア活動、趣味の習い事など幅広くこの日を利用していきます。こうした一日を持つことで、ゆとりと、次への学習意欲が大きくふくらむのです。

生活指導の基本は「清潔、端正、品位」です。これは正しい言葉づかい、動作、態度、服装などから入っていきます。教師、生徒相互

の人的、民主的関係の中で指導されるので、生徒自らが誇りを持って守っていく精神的な支えとして身につけていきます。

ベストワン・ベストツー 方式で受験にチャンス

東京文化中学校・高等学校では昨年度の受験からベストワン・ベストツー方式を導入します。これは従来の受験では各科目すべての評価によって合否が決められたのに対して、中学受験(国・算)では得点の高い一科目、高校受験(英・数・国)では得点の高い二科目で合否を決めるというものです。新しい方法は、「発達途中の子どもたちの持つ力はアンバランスがあつて当然だし、それがそのまま固定するものではない。この方法を認め、未発達の部分を知ることが出来る。」との考えに基づいています。受験する側には、心強い方法です。

「民族、文化など個々人の持つ違いを認めあつて共生すること」を国際的感性の基本としているこの学校は、流行に左右されることなく、建学の精神を継承してきました。女子教育とは、むしろ特殊なものではなく、女性という個性を生かす人間教育にいきつく、と感じさせられた訪問でした。

学習指導情報

◎英語の授業時数の増加

中学 1・2・3年 週6時間
(内英会話1年は2時間
2・3年は1時間)

高校1年 週6時間

高校2年 週7時間

高校3年 週9・10時間

◎習熟度別学習の実施

数学 高1 英語中3・高1

◎夏期講習の実施

高3 英語 20日間 40時間

数学 6日間 12時間

日本史・世界史

各5日間12時間30分

国語(小論文) 5日間10時間

理科1・生物・化学

各5日間7時間30分

高2 英語 5日間 10時間

高3 数学 6日間 12時間

◎補習

個別・グループ別等希望者または指名をして早朝および放課後または土曜日に各教科が自主的に計画し実施している。

◎英検受験指導

土曜日を利用して希望者対象に講習(今学期は各回167名参加)を実施している。

中1 5級全員 中2 4級全員

中3 3級

高校 3級 準2級 2級の全員

合格をめざす。

今年6月の受験者508名

昨年度合格実績2級7名準2級

60名3級60名3級220名

◎その他

週5日制

高校より入学者は1年間別クラス

高2より類型制土曜日を利用した

社会・理科の校外学習

留学制度設定 パソコン教室開設

(9月より使用開始)

生活指導情報

◎日常生活の重点指導

「清潔・端正・品位」を目標に、明るくけじめのある生活、いじめのない雰囲気作り

◎実践活動として

☆授業に組み入れる
日本文化を学ぶ：中学1年茶道
年間約20時間(1クラス講師3名)

2年華道年間約27時間(1クラス
講師2名)

☆LHRに組み入れる

礼法・マナー指導：全学年共講師
を招いての講話、実習を年間最低
2時間

講話：女子礼法、日常生活のマナー
など

・企業での社員教育から
(スチュワードレスなど)

実習・テーブルマナー(洋食和食)

・和室での立ち居振るまい
性についての指導：全学年共講師
を招いての講話、HRでの
話し合いを年間最低2時間

講話：前期(思春期についてなど)
保健室

中期(性について)

北村邦夫氏(日本家
族計画協会クリニック所長

後期(性、エイズなどに
いて) 山本直英氏

(人間と性教育研究所所長
文化人による講演：学年毎に計画
7年度予定

大村典子氏(音楽家、講演多
数) 田部井淳子氏(登山家)

☆委員会活動として

地域の清掃：年間6回

(通学路の清掃)

駅、通学路でのマナー指導

(必要に応じて)

☆給食

1～4年生の完全給食



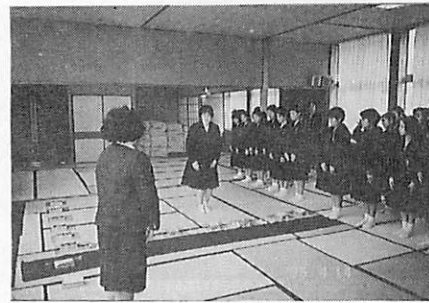
四年・五年アイルランド語学研修



四年・五年カナダ研修



英検講習



一年「茶道」授業

東京文化小学校 伝統行事「歩く」「登る」に参加して

小学校長 山田庸夫

東京文化小学校に移ってきてから一学期が過ぎました。三十八年間勤めた前任校が男子児童ばかりの学校でしたから、一学年が一学年で、しかも女子児童が過半数の本校は、着任当初はまったくの別世界の感がありました。

いちばん気がかりだったのは、女子児童にどう接したらよいのか、ということでした。でもその心配はすぐに吹き飛びました。私が部屋で仕事をしていると、何人も高学年の女子児童が窓越しに側に寄ってきて気さくに声をかけてくれたのです。学校全体に受け入れられたような安堵感が私の心に満ちました。

このようにして私の文化小学校での教師生活が始まったのですが、この学校での教育の特長の中で目を見張らせたのは「歩く」ことが重視されているということです。それも単に平地を歩くということだけでなく「登る」ことを通して心身を鍛練する校外行事が組み立てられていることでした。

まずは五月に行われた、その名も「歩く会」。一年生と二年生は埼玉にある武蔵丘陵森林公園、三

年性以上は高尾山から相模湖に抜ける登山でした。私は自ら望んで高尾山を選びました。前に何度も登ったことのある山でしたから軽く登れるものど多寡をくくつていたのですが、登り始めてすぐ息切れがしました。こんなはずではないと思いつつ、同行の子ども達にも先生達にもそれと気取られぬように歩くのに苦労しました。子どもたちはと見れば、六年生の班長を先頭に、小さな三年生も元氣一杯に登っていました。毎朝、朝礼前にグラウンドを走って鍛えている子どもたち、そして先生達の体力は違ふと実感しました。つまり文化小の日頃の指導の顕著な表われを見ることができました。



さあ出発、八子ヶ峰ハイキング

何となく息切れしている私にある子が声をかけました。「先生は蓼科山に登ったことある。こんなもんじゃないよ。」別の先生が仰言いました。「高尾山も結構疲れるわね。蓼科に比べれば何のことはないけれど。」聞いた私がどんなに來るべき高原学校での蓼科登山というものに脅威を感じたかについでには詳しくは記さずにおきます。

七月、二年生三年生の浅間高原学校は山間の遊歩道のハイキングでしたから、植物を観察したり野鳥の啼き声に耳を傾ける余裕がありました。

七月二十七日、遂にその日が來ました。四、五、六年生の三十名の児童に加わって、思い切つて恐怖の蓼科に登ることにしました。前日、八子が峰の高原から見た急勾配の蓼科山は標高二五三〇メートルという数字以上に、登ることの不安を増幅させていました。案の定、五年生女子に前後をはさまれていた私は、隊列について行けなくなり、しんがりの朝倉先生のお世話を受けながら、やつとの思いで文字通り息も絶え絶えに頂上に辿りつきました。

頂上の石に腰を下ろし、周囲を眺めて思いました。これぞ東京文化小の素晴らしい伝統行事だと。

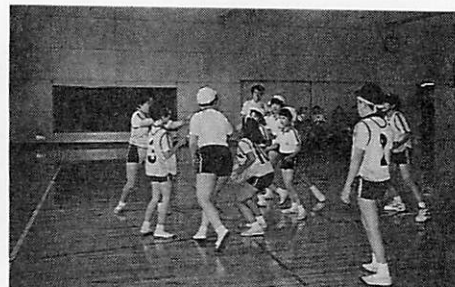
練習は、六年生を中心に内容を考え、合同体育の二時間と昼休みを使って行います。こういつた自主性にまかせた練習は、学年を越え、縦のつながりをよりいっそう強いものになっているようでした。

本番の球技会は、練習の成果を発揮し熱戦が繰り広げられました。試合に出場している子どもたちだけでなく、観戦している子どもたち、また父母の方々の熱気もすこく、声を枯らして応援をしてくれました。

スポーツを通じ、努力、信頼感、責任感、そして友情が自然に芽生えていくことはとても素晴らしいと思います。球技会が終わって、

高学年球技会

六月十二日、高学年(四年〜六年)の球技会が盛大に行われました。サッカー、キックベースボール、バスケットボールの三種目に分かれ、それぞれの種目が赤白黄の三つの組を作り、対戦をしています。



熱戦バスケットボール

なんだかちよつぱり大人になった子どもたちでした。(有馬真帆子)

平成八年度児童募集

- 入学説明会 9月14日(木) 午前9時40分
- 募集人員 男女合わせて約四十名
- ◇一次募集 男女約30名 (内部進学を含む)
- 願書受付 10月19日〜11月8日
- 入学審査 11月10日(金)
- 合格発表 11月11日(土)
- ◇二次募集 男女約10名
- 願書受付 11月16日〜11月22日
- 入学審査 11月24日(金)
- 合格発表 11月25日(土)
- ☆入学案内は小学校受付で配布中
お問合せ 〇三―三三八一―〇二四

♪ようちえんだより♪

プールあそび



楽しいプールあそび

今年の夏も昨年と同様に猛暑となりましたが、六月の下旬まで雨、雨……の日は続きました。幼稚園では、六月の終わり頃より、年少組年中組がプール遊びを楽しみます。「あと二回寝たらプールで遊びましょうね。」と指折り数えて待った当日。無常にも雨……ということが何度あった後、第一回目は薄曇りでしたが、実施し

一番小さいこぐま組とこり組の子ども達は、何日も前から用意してあった水着に着替えます。家庭では、まだ着脱を手伝ってもらっている子どもたちも、園では一人で悪戦苦闘。パンツを脱がずに水着を着てしまう子、片方に両足を入れてしまいバランスを崩してしまったりと大騒ぎでした。家庭でのビニールプールの経験はあっても二十人が一緒に入れる程のプールは初めてという子どももいます。プールの縁にしつかり両手でつかまり、まわりの水しぶきをよけている子。水泳教室で習った泳ぎを得意そうに見せてくれる子どもさまざまですが、誰にとっても楽しい水遊びとなるように水鉄砲も用意してあります。今ではあまりみかけなくなつた竹製のもので、初めのうちは筒に水を入れても押し出す前にこぼれてしまうのですが、要領を得ると油断大敵。私たち保育者もあつというまにびしょぬれにされてしまいます。

七月に入り陽ざしが強くなるよと十分のプールあそびでも着替えの時にはうつつすらと水着のあとが見られました。本格的な夏の始まりと共に、初めて迎えた夏休み。九月には、真っ黒に陽焼けし、身も心も成長した姿で幼稚園にもどつて来ます。「ぼく新幹線に乗ったんだよ……」「先生、わたし海でね……」いつまでも楽しかった話はつきません。子ども達の世界は一段と広がり、秋風の吹く中で一人一人の芽が更に伸びていきます。(赤松 緑)

浅間高原で

カッコウの声で目覚める浅間高原宿泊保育が、今年も七月二十日から二十二日まで行われました。今年も、六月後半より雨が多く、気温が上がらない日が続きましたので、特に梅雨明けを心待ちにし、晴天を祈りながら当日を迎えました。幸い、「赤い屋根の浅間のお家」がみえる頃には、うす日が射すぐらいのお天気となりました。開会礼拝をし、着換えを済ませると、幼稚園で前もって話を聞いて以来皆が楽しみにしていた、オリエンテーリング(カード捜しのゲーム)と続きます。

子ども達の自殺、家庭内暴力、登校拒否など、子どもの教育をめぐる諸問題が、新聞の社会面をにぎわしている昨今です。東京文化幼稚園では、一人一人のお子さまの健やかな成長を願い、少しでもお母様方のよき相談相手になりたいと、子どもの問題では第一人者の石井哲夫先生にご協力頂いて、「子どもの教育相談室」を開設してから十一年目を迎えます。

子供の教育相談室

お気軽に相談を

(上野純子)

公開保育日 9月19日(火) 雨天の場合 9月20日(水) (9:30~11:00)
入園説明会 10月11日(水) (2:30~3:30)
願書受付 10月31日(火)のみ
入園児諸検査11月1日受付順に実施
三歳児男女 25名
四歳児男女 15名
五歳児男女 若干名
を募集します。幼稚園案内を配布中です。(無料)
東京文化幼稚園
お問合せ 三三八一―一八三

平成八年度 園児募集

石井先生は、日本社会事業大学の教授で、子どもの生活研究所の所長でいらつしやいます。お子さまの発達が順調かどうか確かめたい方、知能テスト、心理テストの測定をご希望の方、どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。相談日は毎週金曜日、午後一時から午後四時までで、お一人の所要時間は、約一時間三十分です。相談には子どもの生活研究所の山本清恵先生があたります。予約により時間を決めますので、幼稚園(電話三三八一―一八三)までお申し込み下さい。相談料は五千円です。

佃 正晃先生

佃 正晃先生は平成七年三月で短期大学学長を退任され、療養を続けておられました。去る八月十八日に食道がんのため逝去されました。
享年七十六歳



八月二十二、二十一日の両日、立教大学構内チャペルにて、佃正晃先生の通夜と葬儀のミサが厳粛に行われ、先生の人となり、略歴とエピソードや本校の学生達をいかに愛していたかが説教で話され、献花をしてお別れしました。ご参列の方、本校よりの有志の方、立教大学応援団の方による校旗掲揚と校歌でお見送り致しました。

先生は、昭和五十九年四月より、本年三月まで、本短期大学学長、学園学務理事に就任され

短大では「生活科学」「家庭電気・機械」の授業を担当されました。先生は時には心広くやさしく、時には厳しい方でした。そして長年本校に在職されているような存在感のある先生でいらつしやいました。

立教大学ご在職の折りには総長という大任もなされ、名実ともにご立派な先生でした。このような素晴らしい先生にめぐりあえた事に私達は誇りと名誉を感じ、心からこうべをたれてご冥福をお祈り申し上げます。

愛され慕われて

夏原京子先生を偲ぶ

- I 家族の思い出
 - II 成長期の面影
 - III 山の追憶
 - IV 恩師を偲ぶ
 - V 学園での回想
 - VI 遺文
 - VII 学園からの追悼
- 至芸出版社 (頒価二千円)

夏原京子先生が病に倒れ、永遠のお別れをしてから、はや三年となります。故人と親しみ、また教えをうけた職場の同僚、後輩の手で、追悼集を編みました。

自然を愛し、家族や友人を大切にし、そして生徒達に持てる力の全てを注いで生きた夏原京子先生。愛され慕われたその素晴らしい教師像を心に刻むこの一冊を、ぜひ皆様のお手元に置いて下さい。

連絡先

東京都大田区上池台一三三

鶴岡道子

☎ (三三) 三七八一五九六

東京都台東区橋場一三三

一五七一五

堀越直子

☎ (三三) 三三三一九〇八

会計報告

一般会計収支 (平成6年度) (円)

収入	会費収入他	6,060,368
	前年度より繰越	444,835
	計	6,505,203
支出	諸費用	6,326,424
	次年度へ繰越	178,779
	合計	6,505,203

資産残高 (平成7年3月31日) (円)

一般会計	現預金	25,188,524
事業部会計	現預金	16,004,875
	在庫品	2,854,250
名簿部会計	現預金	3,900,515
会報部会計	預金	242,741

詳細は幹事会資料をご請求ください。

謹んでお悔やみ
申し上げます

(敬称略)

- | | | | | | | | | |
|--------------|---------|-------|-------------|-------|-----------|-----------|------------|-------------|
| 菅野 律子 | 萩野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 杉沢 嬉美 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 和田 和子 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 永井カズ子 (旧加藤) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 羽生 玲子 (旧野口) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 横山 和子 (旧関根) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 関島 八重 (旧堀岡) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 勝野 静子 (旧海野) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 花井 順子 (旧谷野口) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 西神 昭子 (旧弓削) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 西 照子 (旧那須) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 高橋きよ子 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 堀越 ゆき | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 野地 カナ | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 仁宮 美子 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 横山 和子 (旧関根) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 関島 八重 (旧堀岡) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 勝野 静子 (旧海野) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 花井 順子 (旧谷野口) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 西神 昭子 (旧弓削) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 西 照子 (旧那須) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 高橋きよ子 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 堀越 ゆき | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 野地 カナ | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 仁宮 美子 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 横山 和子 (旧関根) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 関島 八重 (旧堀岡) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 勝野 静子 (旧海野) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 花井 順子 (旧谷野口) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 西神 昭子 (旧弓削) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 西 照子 (旧那須) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 高橋きよ子 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 堀越 ゆき | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 野地 カナ | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 仁宮 美子 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 横山 和子 (旧関根) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 関島 八重 (旧堀岡) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 勝野 静子 (旧海野) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 花井 順子 (旧谷野口) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 西神 昭子 (旧弓削) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 西 照子 (旧那須) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 高橋きよ子 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 堀越 ゆき | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 野地 カナ | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 仁宮 美子 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 横山 和子 (旧関根) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 関島 八重 (旧堀岡) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 勝野 静子 (旧海野) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 花井 順子 (旧谷野口) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 西神 昭子 (旧弓削) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 西 照子 (旧那須) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 高橋きよ子 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 堀越 ゆき | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 野地 カナ | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 仁宮 美子 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 横山 和子 (旧関根) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 関島 八重 (旧堀岡) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 勝野 静子 (旧海野) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 花井 順子 (旧谷野口) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 西神 昭子 (旧弓削) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 西 照子 (旧那須) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 高橋きよ子 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 堀越 ゆき | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 野地 カナ | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 仁宮 美子 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 横山 和子 (旧関根) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 関島 八重 (旧堀岡) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 勝野 静子 (旧海野) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 花井 順子 (旧谷野口) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 西神 昭子 (旧弓削) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 西 照子 (旧那須) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 高橋きよ子 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 堀越 ゆき | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 野地 カナ | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 仁宮 美子 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 横山 和子 (旧関根) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 関島 八重 (旧堀岡) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 勝野 静子 (旧海野) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 花井 順子 (旧谷野口) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 西神 昭子 (旧弓削) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 西 照子 (旧那須) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 高橋きよ子 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 堀越 ゆき | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 野地 カナ | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 仁宮 美子 | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 横山 和子 (旧関根) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 関島 八重 (旧堀岡) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 勝野 静子 (旧海野) | 今野 幸子 | 堀 あり子 | 吉田 とき (旧鈴木) | 倉橋 富子 | 佃 正晃 (短大) | 元田 茂 (経専) | 根岸 陽子 (中高) | 清水 二郎 (評議員) |
| 花井 順子 (旧谷野口) | 今野 幸子</ | | | | | | | |

学園人事異動

短期大学 佃正晃先生は本年三月で学長を退任され、四月



村松 一郎先生
先生が後任として短期大学から村松一郎先生が後任として短期大学

学長および学園の学務理事に就任された。村松先生は昨年三月に立教大学理学部を定年退職されるまでに、同大学で理学部長、教務部長などを歴任された。



山田 庸夫先生
先生が後任として小学校校長に就任された。山田先生はこの三月まで立教小学校教頭として活躍された。

長に就任された。山田先生はこの三月まで立教小学校教頭として活躍された。



丸 翠先生
先生が後任として幼稚園園長に就任された。丸先生はこの三月までは幼稚園主任として幼稚園の保育に尽力された。

幼稚園園長に就任された。丸先生はこの三月までは幼稚園主任として幼稚園の保育に尽力された。

東京文化学園同窓会 役員

名誉会長	白 井	スエノ	166	杉並区堀の内 1-10-6	☎03-3312-0428
会長	岡 岡	文	174	板橋区成増 4-21-3	☎03-3930-6011
副会長	石 川	悦 子	114	北区堀船 3-34-8	☎045-982-1153
監査	赤 木	純	160	新宿区若葉町 2-8-7	☎03-3919-5898
専ら	中 青	初 悦	176	練馬区中村 3-5-16	☎03-3351-4666
幹事	篠 原	江 悦	187	小平市花小金井 2-755	☎0424-65-1997
副幹事	中 川	教 子	160	新宿区百人町 1-21-9	☎03-3361-6474
高専	黒 沢	智 子	167	杉並区天沼 2-15-2	☎03-3391-7351
副高専	竹 谷	美和子	272	市川市東菅野 1-3-23-403	☎0473-25-2733
副副高専	伊 藤	富美子	167	杉並区天沼 2-36-22	☎03-3806-3180
副副高専	大 村	コマサ	410	沼津市江原町 13-22	☎03-3398-0062
副副高専	中 谷	マサ子	229	相模原市宮下本町 3-25-5	☎0559-21-7185
副副高専	坂 谷	マサ子	156	相模原市宮下本町 3-25-5	☎0427-74-3313
副副高専	笹 木	子 子	180	世田谷区野毛 1-15-27	☎03-3705-0551
副副高専	小 栗	子 子	112	港区芝 5-22-1	☎03-3451-1237
副副高専	永 友	津 子	177	文京区小石川 5-11-15	☎03-3816-6146
副副高専	中 利	子 子	142	小石川ビューパレス 902	☎03-3813-3111
副副高専	小 口	幸 子	399-02	練馬区石神井町 8-15-3	☎03-3996-7810
副副高専	三 雲	保 子	166	品川区双葉 1-8-4	☎03-5702-4834
副副高専	横 尾	直 子	166	諏訪郡富士見町富士見台 9691-1	☎0266-62-8069
副副高専	佐 藤	直 子	166	杉並区和田 1-67-17	☎03-3381-1049
副副高専	能 村	佳 子	184	杉並区和田 1-70-16	☎03-3381-6030
副副高専	有 泉	子 子	166	小金井市緑町 5-10-22	☎0423-81-1080
副副高専	森 本	子 子	166	杉並区和田 1-28-7	☎03-3384-0364
副副高専	白 鷺	子 子	166	杉並区和田 1-64-6	☎03-3383-9200
副副高専	鷺 小	子 子	166	内線番号	☎048-463-0276
副副高専	小 小	子 子	166	234	☎03-3318-4032
副副高専	小 小	子 子	166	238	☎03-3981-4470
副副高専	小 小	子 子	166	224	☎0423-84-5661
副副高専	小 小	子 子	166	杉並区和田 1-15-15	☎03-3384-4639
副副高専	小 小	子 子	166	3381-1184 小学校	☎0422-37-9466
副副高専	小 小	子 子	166	235	☎03-3229-3426
副副高専	小 小	子 子	166	236	☎0485-91-4570
副副高専	小 小	子 子	166	33 81-1184 小学校	☎0423-44-7539
副副高専	小 小	子 子	166	3381-0121 医技	☎0480-44-1268
副副高専	小 小	子 子	166	292	☎0484-63-1824
副副高専	小 小	子 子	166	232	☎03-3381-4715
副副高専	小 小	子 子	166	中野区本町 6-41-1	☎0427-65-0825
副副高専	小 小	子 子	166	相模原市上鶴間 754	
副副高専	小 小	子 子	166	グリーンシティ	ミヤサカ105

平成七年度同窓会総会・観劇会

高28 三雲保子

我が母校も平成九年には、創立七十周年を迎え、同窓生数も三万余名の大世帯となり隆盛の一途を辿りつつある昨今です。本年は全体総会開催の年に当

り、恒例の観劇会を兼ね六月五日(土)芸術座に於て、夜の部貸切にて、梅雨の晴れ間の一夕、盛大に行われました。

第一部総会は、開演三十分前、井ふく子、橋田寿賀子両先生コ

午後四時より黒沢理事の司会に依り開催。いつもながらパワーみなぎる湊会長の御挨拶を皮切りに、会計報告、会計監査報告に続き副会長、各校幹事長諸姉の紹介に一段と盛上がり総会終了。第二部に。

今回の出し物は、お馴染み石井ふく子、橋田寿賀子両先生コ

好評でしたが、その陰に事前に御骨折り下さった事務局、担当幹事の方々の御苦勞に感謝いたします。

回を重ねた観劇会も、同窓生、父母会の方々の御努力により、七五〇席を当日までには完売にこぎつけることが出来ました。皆様ありがとうございました。

終演後、例年の如く、石井先生始め出演者への花束の贈呈。舞台と客席とが一体となり和氣藹々の雰囲気でした。石井先生の「来年も又、よろしく」のお言葉に、時期を異にしても同じ学園に学んだ者同志が、一堂に会し一つの目的を達成した充実感に、温もりの心を残し、又一つの輪が広がります。

本年は総会を兼ねた観劇会でありましたので、参加者全員にお弁当、お茶が用意され、大変好評でしたが、その陰に事前に御骨折り下さった事務局、担当幹事の方々の御苦勞に感謝いたします。

終演後、例年の如く、石井先生始め出演者への花束の贈呈。舞台と客席とが一体となり和氣藹々の雰囲気でした。石井先生の「来年も又、よろしく」のお言葉に、時期を異にしても同じ学園に学んだ者同志が、一堂に会し一つの目的を達成した充実感に、温もりの心を残し、又一つの輪が広がります。

終演後、例年の如く、石井先生始め出演者への花束の贈呈。舞台と客席とが一体となり和氣藹々の雰囲気でした。石井先生の「来年も又、よろしく」のお言葉に、時期を異にしても同じ学園に学んだ者同志が、一堂に会し一つの目的を達成した充実感に、温もりの心を残し、又一つの輪が広がります。

終演後、例年の如く、石井先生始め出演者への花束の贈呈。舞台と客席とが一体となり和氣藹々の雰囲気でした。石井先生の「来年も又、よろしく」のお言葉に、時期を異にしても同じ学園に学んだ者同志が、一堂に会し一つの目的を達成した充実感に、温もりの心を残し、又一つの輪が広がります。

学園祭

10月25日(水) 芸術の会(幼小)

会場 なかのZ E R O ホール

11月2日(木)

展示の会

11月3日(金)

会場 各校舎

(幼稚園は3日のみ)

11月2日(木)

バザー

11月3日(金)

(幼小は3日のみ)

会場 各校舎、グラウンド

同窓会室

○詳細は当日のパンフレット

でのご確認下さい。

同窓会からのおねがい

古い記録や写真を

お貸しください

平成九年は、本学園創立七十周年になります。同窓会では、今までの歩みを本にすることを計画しております。特に昭和三十年以前の貴重な記録や写真などがございましたら、お貸し頂ければ幸甚に存じます。

連絡先 東京文化学園

同窓会 石川 悦子

学園祭には同窓会館で

11月2日(木)
3日(金)

午前10時～午後3時

バザー

作品展示

☆目的は同窓会の館のカーペットなどの「ふんいき作り」です。
☆集会室では、クラス会や英会話教室などの小さな集まりが活発に行われています。卒業生の皆様、学園祭を機会に、どうぞ同窓会館にもお立ち寄り下さいませ。
☆バザーに献品いただけます方は、「バザー」と明記して、10月25日までに同窓会にお届け下さいませ。

☆趣味の作品をお持ち寄り下さいませ。
☆書道、絵画、陶芸、写真、和洋裁、手芸、アクセサリー、編み物などの作品展示を通じて、交際の幅が広がります。
☆ご希望の方は、作品の即売もいたしますので、よろしく願います。
☆ご出品は、品目と数をお知らせの上「作品展示」と明記して、10月25日までに同窓会にお届け下さいませ。

バザー担当 小島

作品展示担当 中谷

販売中

同窓会では次のものを販売しています。ご希望の方は、月・水・金に同窓会事務室にご連絡ください。

学園祭のときにも販売します。

校章入りアドレス帳

一、一〇〇円

校章入りスプーン(残り僅か)

六〇〇円

校章入り湯飲み

(残り僅か)
一〇〇円

校章入りリング

(製作中)
二、〇〇〇円

校章入り

バックハンガー

一、〇〇〇円

平成八年観劇会

恒例の観劇会は五・六月芸術座公演「女の家」主演池内淳子と和泉雅子に決定。

日時未定に付、ご希望の方は来春四月以降、本部までご連絡下さい。

〇三―三三八―一〇一九六
東京文化学園同窓会

「泉」が届かなかつたら

学園創立七十周年にむけて、同窓会では名簿を整備しています。同窓会の同級生、先輩、後輩、その他本学園の卒業生や恩師の方々と、この「泉」が届かない方をご存知ですか。

その方の氏名、旧姓、卒業校名(経専、短大、医技、ビジネス、高女、中高、小学校)、卒業の年、科またはコース、現住所、郵便番号、電話番号をハガキかFAXでお知らせ下さい。

〒三函 中野区本町六三三八―一
東京文化学園同窓会名簿係

FAX

〇三―三三八―一七八六六

年会費を

お忘れなく

卒業後十年以上経過した方々には、年会費千円の納入をお願いして、昨年度は述べ二四〇〇人からご協力いただきました。ありがとうございます。

今回は、昭和六十年三月までに卒業された方々に年会費の振込用紙を同封いたします。お近くの郵便局からお振込みくださるようお願いいたします。

編集後記

◎ 新渡戸稲造先生、森本厚吉先生、森本静子先生について森本武也先生を特集しました。乞ご意見。

◎ 原稿を募集しています。長さは本文をご参考に。薄謝呈。

発行所 東京都中野区本町
6-38-1 〒164
東京文化学園同窓会
電話 03-3381-0196
FAX 03-3381-7866
発行人 湊 くに
編集人 青木 純子
印刷所 株式会社 神木印刷